

3層タイプ



モースプロテクション

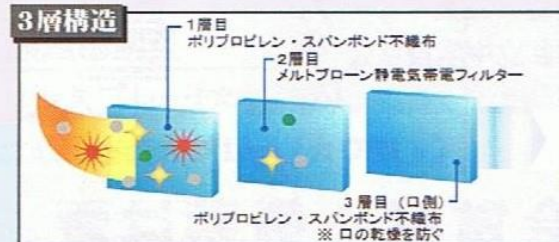
【L】レギュラーサイズ(大人用 9.5cm×17.5cm)
60枚(5枚×12袋) 7,500円(税別)

【S】スモールサイズ(子供用 8.5cm×14.5cm)
60枚(5枚×12袋) 7,500円(税別)
(小学校3年生くらいまでを対象としたサイズです)



エースレギュラーマスク

【L】レギュラーサイズ(大人用 9.5cm×17.5cm) 60枚
60枚(5枚×12袋) 7,500円(税別)



箱入タイプ



モースプロテクション(50枚入)

【L】レギュラーサイズ(大人用 9.5cm×17.5cm) 50枚 6,000円(税別)

【S】スモールサイズ(子供用 8.5cm×14.5cm) 50枚 6,000円(税別)

(小学校3年生くらいまでを対象としたサイズです)



エースレギュラーマスク(50枚入)

【L】レギュラーサイズ(大人用 9.5cm×17.5cm) 50枚 6,000円(税別)

最高水準の技術による高品質・高性能

■ 性能試験にて「99.9999% 感染力価低下」を確認済み

学校法人北里研究所メディカルセンター病院北里研究所、北里大学にて、実際のインフルエンザウイルス（H1N1型）を用いた抗ウイルス性能試験を行った結果、モースマスクはインフルエンザウイルス（ 0.1μ ）に対し、99.9999%の感染力価低下を確認しました。



■ 情報信頼性認定

日本医学交流協会医療団による信頼性認定を受けています。

北里研究所、FDAでの効果確認結果に対して、さらに第三者機関がその情報信頼性を認定しています。



■ マスクの捕集率をFDAにて実証済み

米国FDA（食品医薬品局）認定検査機関の米国ネルソン研究所にて 0.1μ の微粒子を99%以上の捕集率が実証されています。

またFDAの認定検査機関でもあるネルソン社の不織布のデータも揃っています。



■ E・M・A認定（アースメッセンジャーズアソシエーション）

本部を米国ネバダ州に置くE・M・A（アースメッセンジャーズアソシエーション）から認定を受けています。



モースプロテクションの強み

学校法人北里研究所、北里大学北里研究所メディカルセンター病院にて、実際のインフルエンザウイルス（H1N1型）を用いた抗ウイルス性能試験を行った結果、モースマスクはインフルエンザウイルス（0.1 μ ）に対し、**99.9999%**の感染力価低下を確認しました。



北里研究所
The Kitasato Institute

最近では、多くの他社マスクに「99%カット」という表示が増えていますが、インフルエンザウイルス自体の0.1ミクロンを捕集するフィルター効果でないことが多いのが現状です。

不織布マスクの抗ウイルス性能試験

使用マスク	投入時 ウイルス 感染力価	噴射・ 回収時間	試験ボックス内 回収ウイルス感染力価				マスク通過後 回収ウイルス感染力価				感染力価 低下率
			1	2	3	平均	1	2	3	平均	
モース プロテクション	6.50	10分	6.28	6.28	6.30	6.29	<0.50	<0.50	<0.50	<0.50	>99.9999%
		20分	6.24	6.30	6.30	6.28	<0.88	<0.87	<0.88	<0.88	>99.9999%
		30分	6.26	6.26	6.30	6.27	<1.84	<1.80	<1.80	<1.82	>99.9999%

パンデミック(感染爆発)に備えていますか？

現代の健康問題で最も恐ろしいといえるのは、世界レベルで瞬く間に感染が拡大することが考えられる新型インフルエンザのパンデミックです。風邪が流行る季節においては、人間以外にも鳥や豚などの動物にウイルスが感染していき、日常的に行う人との接触などにより簡単に周囲へ感染が広がっていきます。歴史的にも世界中を震わせたパンデミックの事件が存在します。

現代の国際社会では、飛行機等による移動手段も増えたことから、わたしたちは常に感染の危機にさらされているといえるでしょう。

20世紀のパンデミック歴

ウイルスは常に進化(強化)しています

1918-1919 スペイン風邪

- ・世界人口のおよそ20%—40%が感染
- ・約5000万人が死亡。

1918年スペイン風邪 - 米国カンザス州の病院



1957-1958 アジア風邪

- ・約200万人が死亡。

1957年アジア風邪 - スウェーデンの緊急手術病院



1968-1969 香港インフルエンザ

- ・約100万人が死亡。

2009年インフルエンザ - 日本の薬局「マスク品切れ」



1977-1978 ソ連インフルエンザ

2009-2010 豚インフルエンザ (H1N1)

ポイント

- ・インフルエンザのパンデミックは定期的にかかる
- ・ウイルスは常に強化し変形している
- ・都市部での接触率は非常に高い



パンデミックが本当に発生してしまったら・・・

- ・人口密度の高い都市では感染が拡大
- ・マスク等の医療キットが品切れる
- ・病院では患者が溢れだす
- ・公共交通機関を使う感染のリスク
- ・経済への強いダメージ

手遅れになる前に、備えておきましょう



モースプロテクションはJAPANクオリティ

モースプロテクションは、岡山県にあるマスク自社工場の管理されたクリーンルーム内で製造をしています。

日本国内で流通している90%のマスクは海外製です。パンデミック(感染爆発)が発生した際には、輸出制限や生産力低下で国内のマスクが著しく不足することが予想されます。

有事の際にも生産・流通が行えるよう、国内工場を設立しました。

